

機械器具 65 歯科用充填器
一般医療機器 歯科用ワックス形成器 35794000

ウルトラワクサー 2

【禁忌・禁止】

- ・ 使用中のコントロール ユニットの外装及び内部の露出部分は高温になるので、触れないこと。
- ・ 加熱されたチップは、人体及び機器の損傷あるいは故障の原因となるので、必ずホルダー内に保管すること。

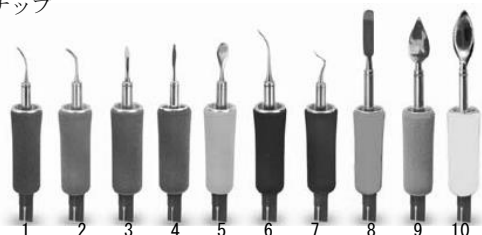
原理：コントロール ユニットからウルトラ スパチュラに接続されたチップを加熱し、刃先でワックスを軟化する。

原材料：チップ 刃先—ベリリウム銅（ニッケルめっき）
コントロール ユニット ハウジング—ポリエチレンイミド

【形状・構造及び原理等】

本製品は、刃先形状の異なる 10 種類のチップ及びチップを加熱するためのコントロール ユニットから構成される。

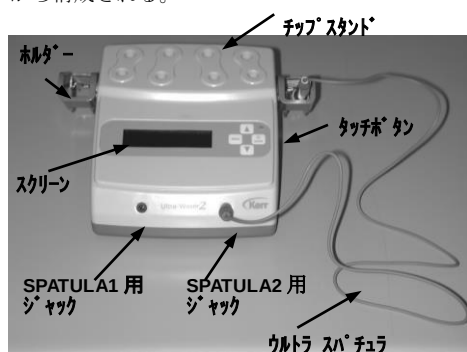
① チップ



種類 (ケリッパ 色調)	種類 (ケリッパ 色調)
1 スモール PKT (青)	6 ニートル (赤)
2 ラージ PKT (青緑)	7 1/2 ホレンバック (黒)
3 ヒーパ ーテイル (紫)	8 スモールデンチャー用 (桃)
4 スモール #7 (灰)	9 ラージデンチャー用 (橙)
5 ラージ #7 (緑)	10 デンチャースプーン (黄)

② コントロール ユニット

本体、チップ接続用のウルトラ スパチュラ及び電源コードから構成される。



寸法	高さ 82.6mm、幅 190.5mm、奥行 177.8mm
重量	726g（電源コード、ウルトラ スパチュラ 2 本を含む）
電氣的定格	100/240 V、50/60Hz、1.0 Amps
温度設定	36° C (97° F)～260° C (500° F)
使用環境	周囲温度：5° C～40° C 湿度：80%以下 大気圧：500hPa～1060hPa 高度限界：2000m
設置カテゴリ	II
汚染度	2 室内での使用に限る
主電源の変動	定格供給電圧の 10%以下

【使用目的又は効果】

ワックスパターンを彫刻するために用いる。

【使用方法等】

- コントロール ユニットの設置及び接続
 - ① 本体を、壁や他の機器から約 15cm 以上離れた適切な通気環境にある、安定した作業台の上に置く。
 - ② 本体背面に付属の電源コードを差し込む。
 - ③ 電源コードを適切な AC コンセントに接続する。
 - ④ ウルトラ スパチュラのコードを、本体前面のジャックに差し込む。（本体に向かって左側が SPATULA1 用、右側が SPATULA2 用）
 - ⑤ ウルトラ スパチュラをホルダーに配置する。
- チップの接続及び交換
 - ① ウルトラ スパチュラのハンドルにある、青いカラーをコード方向にスライドさせる。
 - ② チップの接続部を半分ほど差し込み、ゆっくり回して面取りされている部分を合わせて押し込む。
 - ③ 取り外す場合は、青いカラーをスライドさせ、チップをゆっくり引き抜く。



3. 操作

- ① 操作パネルにある 4 つのタッチボタンで操作する。スクリーンにメニューが表示される。

	ENTER ボタン	電源の ON/OFF と項目の決定
	UP ボタン	項目の上方向への移動、値の増加
	DOWN ボタン	項目の下方向への移動、値の減少
	MENU ボタン	操作メニュー項目の選択

- ② ENTER ボタンを押して、電源を ON にする。
- ③ MENU ボタンで、SPATULA1 あるいは SPATULA2 を選択する。
- ④ UP/DOWN ボタンで加熱温度を設定し、ENTER で決定する。
- ⑤ 選択した SPATULA の点滅が点灯に変わり、チップの加熱が開始する。
- ⑥ ENTER ボタンを長押し（約 3 秒間）すると、電源が OFF になる。

取扱説明書を必ずご参照下さい。

左側にあるリセットボタンを押す。



4. 操作メニュー

MENU ボタンを長押し(約 2 秒間)すると、以下の操作メニューが選択できる。UP/DOWN ボタンでメニュー項目を移動し、ENTER ボタンで決定し、必要に応じて各種設定を行う。

操作メニュー	操作方法
QUICK HEAT : チップの急速加熱	MENU ボタンで SPATULA1 あるいは SPATULA2 を選択する。 MENU ボタンを長押し(約 2 秒間)し、UP/DOWN ボタンで、QUICK HEAT を選択し、ENTER ボタンで決定する。 選択されたスパチュラの表示は加熱されるまで 15 秒間点滅する。 あるいは、MENU ボタンと UP あるいは LO ボタンを同時に押す。
PRESET TEMP : 4 種類のプログラムの温度設定	MENU ボタンで SPATULA1 あるいは SPATULA2 を選択する。 MENU ボタンを長押し(約 2 秒間)し、UP/DOWN ボタンで、PRESET TEMP を選択し、ENTER ボタンで決定する。 UP/DOWN ボタンで設定するプログラムを TEMP1~4 の中から選択し、ENTER ボタンで決定する。UP/DOWN ボタンで温度を設定し、ENTER ボタンで決定する。
SELECT C OR F : 摂氏 (°C) と華氏 (°F) の表示切替	MENU ボタンで SPATULA1 あるいは SPATULA2 を選択する。 MENU ボタンを長押し(約 2 秒間)し、UP/DOWN ボタンで、SELECT C OR F を選択し、ENTER ボタンで決定する。 UP/DOWN ボタンで表示を DEG CELSIUS (摂氏 °C) あるいは DEG FAHRENHEIT (華氏 °F) に選択し、ENTER ボタンで決定する。
AUTO OFF : 自動電源オフと時間の設定	MENU ボタンを長押し(約 2 秒間)し、UP/DOWN ボタンで、AUTO OFF を選択し、ENTER ボタンで決定する。 UP/DOWN ボタンで自動電源オフ機能を DISABLE (無効) または EDIT AUTO OFF (有効) に選択し、ENTER ボタンで決定する。 UP/DOWN ボタンで、電源がオフになる時間を設定 (1~90MIN/分) し、ENTER ボタンで決定する。
BUZZER : キー操作音の設定	MENU ボタンを長押し(約 2 秒間)し、UP/DOWN ボタンで、BUZZER を選択し、ENTER ボタンで決定する。 UP/DOWN ボタンでキー操作音を ON (有効) または OFF (無効) に選択し、ENTER ボタンで決定する。
TURN OFF UW : 電源オフ	MENU ボタンを長押し(約 2 秒間)し、UP/DOWN ボタンで、TURN OFF UW を選択し、ENTER ボタンを押すと、電源が OFF になる。

5. 初期設定値

初期設定値は下記の通りである。

設定温度	Temp 1: 93° C / 200° F Temp 2: 149° C / 300° F Temp 3: 204° C / 400° F Temp 4: 260° C / 500° F
スパチュラ温度	36° C / 97° F
温度表示	° F (華氏)
自動電源オフ時間	90 分
ブザー音	有効

設定を変更後、初期設定（購入時の設定）に戻すには、本体

6. ワックス形成

使用用途に適したチップを選択し、加熱したチップで歯科用ワックスを軟化しながら、ワックスパターンを彫刻する。

【使用方法に関する使用上の注意】

- スクリーンのスパチュラ表示 (SPATULA1/SPATULA2) が点灯している場合は、チップは加熱されているので注意すること。
- チップの温度は、周囲環境、刃先形状及び使用するワックスにより表示温度と異なる場合がある。
- 使用時には保護手袋等を使用し、加熱された刃先には触れないこと。
- 歯科用のワックスを使用すること。
- 加熱されたチップの刃先でウルトラ スパチュラのコードや電源コードに触れないこと。
- 本体後面にある換気孔を塞がないこと。

【使用上の注意】

【重要な基本的注意】

- 本体を接続した電源が接地されていることを確認すること。

【保管方法及び有効期間について】

- 水のかからない、気圧、温度、湿気、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより悪影響の生ずるおそれのない場所に保管すること。

保管環境

- 周囲温度: 5°C~40°C
- 相対湿度: 80% 以下 (結露しないこと)

【保守・点検に係る事項】

1. 使用前・使用後の点検

- 破損、ヒビ、キズ、腐食等がないか確認すること。これらがある場合は、使用を中止すること。
- しばらく使用しなかった機器を再使用するときは、使用前に必ず機器が正常にかつ安全に作動することを確認すること。

2. 清掃

1) チップ

チップに付着したワックスをよく拭き取る。

2) コントロール ユニット

柔らかい布で外装の汚れを拭き取る。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者氏名 : カボデンタルシステムズ株式会社

連絡先 : 03-6866-7272

製造業者 : ケイリン ウッドペッカー メディカル インストルメント (Guilin Woodpecker Medical Instrument Co., Ltd)

国名 : 中華人民共和国 (R. P. CHINA)

取扱説明書を必ずご参照下さい。